

日曜日礼拝順序

憩いの場

2019年7月28日 午前11時 南部チャペル

“祈りを覚えられる神”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讃美	賛美歌7番	“主のみいと みさかえとを”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
		使徒行伝12章1-11節
讃美	賛美歌177番	“かみの氣息よ われを医やし”
説教	“鎖が解かれる時”	Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌368番	“つとめいそしめ 花のうえの”
献金		加納幸子姉
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

光の会 午前9時30分

“彼は御使を見つめていたが、恐ろしくなって‘主よなんぞでございますか’といった。すると御使が言った。‘あなたの祈りや施しは神のみ前にとどいて、おぼえられている。’”(使徒行伝10章4節)

物事があまりうまくいかないとき、私たちの反応の仕方もいろいろです。神学校時代、今から20年以上前の話ですが、私の大家さんだった女性は、ある時、私が家に戻ってくると、階段に打つ伏して、大声をあげて泣いていました。何かと思えば、彼女が投票しなかった民主党候補が大統領になったからだそうです。大人の女性が号泣するのをあまり見たことがなかったので印象に残っています。それほど極端ではないにしろ、自分の思い通りに物事が進まないとき、私たちの反応は、大きく分けて3種類が考えられます。一つ目は、不満を口にすること。これは私たちがいちばんしてしまいがちですが、不正義を感じたり、驚いたりする場合は仕方がないかもしれません。しかし、不満を口にすぎると、ネガティブになってしまうと、心から喜びが奪われます。二つ目は、なかったことにする、というやり方ですが、自分の意志の力で、なかったことにする、というのも限度があるのではないのでしょうか。あまり抑え込むのも精神的によくありません。心から喜びを奪われず、自分の中にためこまない方法として、最初の二つに代わって、心の思いをすべて神に託す、そして祈るという方法があります。忙しい日々の中で、つい私たちは忘れてしまいがちですが、神と私たちがつながっているという確信は、祈ることによって確実に得ることができます。

使徒行伝10章に出てくる、コルネリオの祈りや施しは、彼が異邦人であっても全く関係なく、神に届き、覚えられていました。神のご慈愛は本当にありがたいことです。どうか、わたしたちそれぞれが、私たちに覚えてくださる神に、心から祈りをささげ、平安を得ることができますようにお祈りします。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。また新しく発足されました光の会に神の祝福がありますようにお祈りください。

お知らせ

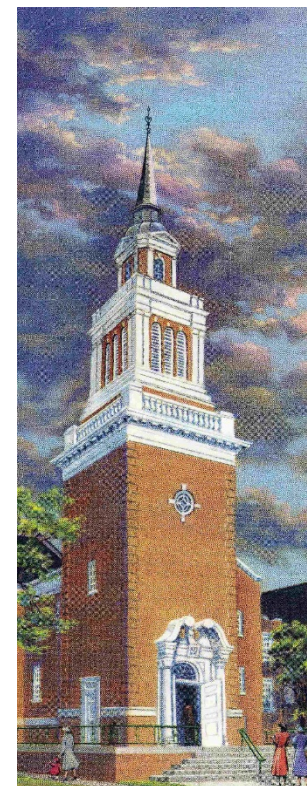
—毎週日曜日、午前9時30分より、南部チャペルにて、“光の会”と題して朝のさわやかな光の中で、対話と祈りをもって気軽に集う会を設けております。キリスト教に興味がある方、教会をしばらく離れている方、祈りを必要とされている方、どうぞご参加ください。

—8月11日は教会のピクニックが教会前の Lakewood 通りにて行われます。日本語部は礼拝後、すぐに参加しますが、詳細については追ってお知らせいたします。

今週の讚美：主は生く

<https://www.youtube.com/watch?v=fJZUSpXi40o>

発行：2019年7月24日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200



週報

第3730号
2019年7月28日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org